

## 大阪大学蛋白質研究所 教員公募

概要	<p>本公募では、放射光 X 線構造解析法を基盤として蛋白質研究所が運用する放射光ビームラインの運転・維持・管理を担当し、タンパク質や核酸をはじめとする生体関連分子を対象とした生命・分子科学研究を展開していただく方を募集します。本研究所の共同利用・共同研究拠点の業務として放射光 X 線構造解析法を中心に、他の分析・解析技術も活用した統合的な研究手法を展開して、生命・分子科学研究分野において、国内外を牽引するリーダーシップを期待しています。採用された方は、研究、共同利用・共同研究拠点の業務に加え、学部教育、大学院教育にも携わっていただきます。</p>
1. 職名	准教授
2. 募集人数	1 名
3. 所属	蛋白質研究所附属蛋白質最先端構造解析センター(令和8年7月 1 日設置予定)‡
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 3-2) 理化学研究所播磨キャンパス(兵庫県佐用郡佐用町光都 1-1-1)※ ※放射光ビームラインは理化学研究所播磨キャンパスに設置されており、放射光ビームラインの維持・管理業務の頻度はシンクロトロン運転計画に依存します。
5. 専門分野	放射光 X 線構造解析学を基盤とする生命・分子科学¶
6. 職務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記分野に関する研究の推進</li> <li>・共同利用・共同研究拠点の業務として蛋白質研究所が運用する放射光ビームラインの維持・管理</li> <li>・大学院・学部学生に対する教育</li> <li>・その他、研究所および大学における管理運営業務</li> </ul>
7. 応募資格	[必須条件]
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 博士の学位</li> <li>(2) 上記専門分野における十分な研究実績があること</li> <li>(3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること</li> </ul>
	[望ましい条件]
	学内外を含め、学部学生および大学院生の指導経験を有すること 国内外の研究者との共同研究の経験を有すること
8. 採用日	2026 年 9 月 1 日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	採用日から 5 年†
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a> ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)
12. 給与及び手当	「47. 国立大学法人大阪大学任期付新年俸制教職員給与規程」による <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a>
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

<p>14. 応募書類</p>	<p>応募書類は英語または日本語で記述のこと</p> <p>① 履歴書</p> <p>※ 以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。  <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links</a></p> <p>② 研究業績（原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表、受賞歴）<sup>(注1)</sup></p> <p>③ 主要原著論文(5編以内)の応募者の役割を含めた短い説明</p> <p>④ 上記主要論文の PDF ファイル</p> <p>⑤ これまでに獲得した競争的資金のリスト</p> <p>⑥ これまでの研究、教育活動の概要（A4用紙2枚以内）</p> <p>⑦ 着任後の研究展望、共同利用・共同研究に対する抱負（A4用紙2枚以内）</p> <p>⑧ 日本語を第一言語としない場合、日本語能力に関する資料(日本語能力検定試験の成績証明書のコピー、日本滞在や日本語を使った業務の経験の説明等</p> <p>⑨ 照会可能な2名の方からの推薦書</p> <p>(注1) 著者名、論文名、雑誌名、巻、ページ数、発行年、現時点での Google Scholar にもとづく引用回数を記載してください。著者名のうち応募者にアンダーラインするとともに、筆頭著者、責任著者、equal contribution などに適宜マークを入れてください。また、主要な論文(最大5編)の先頭に○印をつけてください。原著論文は出版されたもの、あるいは受理されたものに加えて、プレプリントも記載可能です。学会発表はご自身が講演したもののみについて、会議名、タイトル、場所、年月日を記載してください。</p> <p>※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p>
<p>15. 送付先及び問合せ先</p>	<p>・応募書類①～⑧を一つの pdf ファイルにまとめ、下記の E-Mail アドレスまで送付ください。</p> <p>※ 件名を「蛋白質研究所 放射光 X 線准教授応募」とすること</p> <p>・応募書類⑨については、<u>推薦者から直接、下記の E-Mail アドレスまで送付いただくようご依頼ください。</u></p> <p>※ 件名を「蛋白質研究所 放射光 X 線准教授公募推薦書(〇〇〇〇博士)」とすること</p> <p>tanpakuken-syomu[at]office.osaka-u.ac.jp ([at]を@に置き換えてください。)</p> <p>※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで送付すること</p> <p>&lt;問い合わせ先&gt;</p> <p>大阪大学蛋白質研究所 放射光 X 線准教授選考委員会</p> <p>委員長 栗栖 源嗣 電話番号 06-6879-8604</p> <p>E-Mail genji.kurusu.protein [at] osaka-u.ac.jp ([at]を@に置き換えてください。)</p>
<p>16. 応募期限</p>	<p>2026年6月26日（金曜日）必着</p>

17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募期限から2週間以内に行います。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>‡蛋白質研究所附属蛋白質最先端構造解析センター(令和8年7月1日設置予定)の構成員 共同利用・共同研究ユニット</p> <p>教授・センター長 栗栖 源嗣(兼)</p> <p>教授 宮ノ入 洋平(兼)</p> <p>准教授 (本選考)</p> <p>准教授 (別途選考中)</p> <p>¶将来的な研究所の方針変更や研究基盤技術の転換に際しては、放射光 X 線構造解析法に限らず、新たに必要となる先端技術の習得および共同利用・共同研究拠点としての技術開発・技術支援に主体的に取り組んでいただくことを条件とします。</p> <p>†当該期間中の評価によっては、選考を経て雇用期間満了後、任期なし教員として再雇用する可能性あり。評価では通常の任期制教員の場合と異なり、拠点活動における支援実績(論文中の謝辞の数等)やコミュニティへの貢献(共同利用・共同研究促進のための啓蒙・広報活動、蛋白質研究所の運営および各種イベントへの貢献を含む)、施設運用の実績を中心に、研究業績を加味する。</p> <p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html">https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</a></p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。 <a href="https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html">https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</a></p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 <a href="http://www.di.osaka-u.ac.jp/">http://www.di.osaka-u.ac.jp/</a></p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学